

明日から暫く、天気は曇りや雨の予報。今年、特に関東地方は植物の開花が早く、そこで咲き始めのタイミングを狙って開花状況を確認に出かけました。3月20日にやっと葉を確認できたスマレが、一挙に咲き始め、温暖化の影響なのか植物の早い成長に驚きます。ズミも花芽が確認でき、来週の後半には開花しそうです。



入口付近のオオシマザクラ、当園の葉はやや茶色が濃い



ズミの花芽: 来週後半の晴れた日に開花しそうな勢い



ヤマザクラとコブシ



ジロボウエンゴサク(次郎坊延胡索): ケシ科  
地金堀北側等日当りの良い場所に生育



ミツバツチグリ(三葉土栗): バラ科



ニオイタチツボスミレ (匂立坪堇): スミレ科  
今年も生育範囲を広げています。紫色が目立つスミレ



マルバスミレ (丸葉堇): スミレ科、側弁に毛があるタイプ  
全体に丸みがある



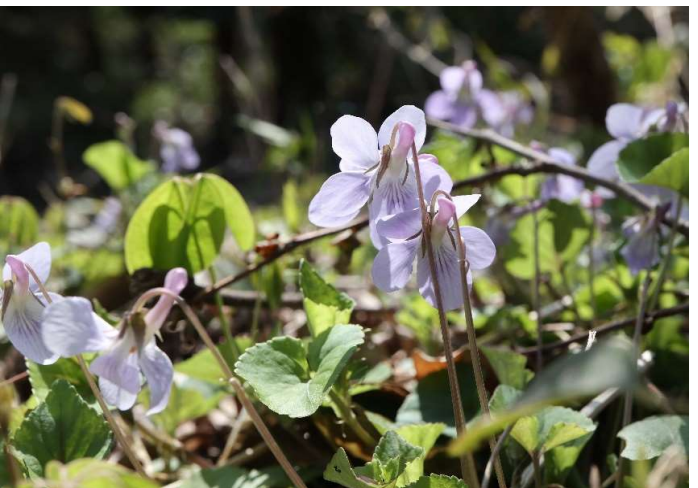
クロウメモドキ (黒梅擬): クロウメモドキ科  
花芽が出てきました



アマナ (甘菜): ユリ科  
未だ開花する株が沢山あります。午後に開きます



ウグイスカグラ (鶯神楽): スイカズラ科  
これから満開に、開花時期が比較的長い



タチツボスミレ: 日差しを浴びて草地の中で目立ちます

その他、開花植物: ニワトコ、モミジイチゴ、シュンラン